

L'aile d'Howl

【ライル・ドウル・ホウルの翼(伝説)】

2009年7月号



7月もイベント盛りだくさん！
梅雨はまだ明けないけどハンド熱は
もう夏真っ盛りだよ

1

ドリームスクール～あの日本のエースが来た！



岩手に宮崎大輔選手がやってきた！岩手のスポーツマガジン「スタンダード」さん、そして東北電力さんのご協力のもと、去る6月27日紫波町総合運動公園体育館にて「放課後ひろば～ドリームスクール」が開催されました！県内の小中学生はじめその保護者の皆さん、そして岩手朝日テレビの一般公募で当選したハンドボールファンの皆さんが、この夢のようなイベントに多数参加しました。やはりなんといっても今回の目玉はスペイン1部リーグ「アルコベンダス」に移籍が決まった全日本のエース宮崎大輔選手！そして宮崎選手をこれまでリードしてきた大崎電気・首藤前監督が加わり、午前中に開催されたトークショーではお2人の少年時代の話や師弟関係などについて楽しくお話を聞かせていただきました。印象深かったのは、「先生に怒られて、悔しさや怒りの気持ちも出ると思うけど、自分のために指導してくれていることを忘れないで」という言葉、そして「何でもまずはやってみること」という言葉。全日本の絶対的なエースでありながらも、常に上のレベルを求め続けて海外挑戦を決めた宮崎選手から、これからを担う小中学生のハンドボーラーに向けた力強いエールのように聞こえました。最初は緊張してやや重かった会場の雰囲気も、宮崎選手と首藤監督の真剣かつユーモアを交えたトークで次第に和み、最後の質問コーナーやじゃんけん大会では大いに盛り上がりました。宮崎選手はスペイン行きに向けて練習しているスペイン語も披露してくれました！



午後は小中学生を対象としたハンドボールクリニックが行なわれました。全体でアップを行なった後、小学生は首藤監督、中学生は宮崎選手がそれぞれ講師として技術的な指導をして下さいました。お2人の指導で共通していたことは「瞬間的に考える力をつける」こと。スピードや展開が速いハンドボールのゲームの中で瞬時に判断しなければならない場面は非常に多く、小学生のころからそのようなトレーニングをすることはとても大事なそうです。また、2対2の練習でも、DFの動き方をみて次の動作を変えるなど、そういった日頃の練習がゲームで活かされることを教えて下さいました。

クリニック終了後の閉会式では、参加した小中学生が寄せ書きした応援フラッグが宮崎選手にプレゼントされました。みんなの応援メッセージがたくさん書かれたフラッグを持って、スペインでも頑張ってもらいたいと思います。この場を借りて、来県いただいた宮崎選手、首藤監督はじめ、本イベントにご協力いただいた皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました！



小学生ハンドボール教室楽しかったよ



花巻市ハンドボール協会が主催して毎年行なっている「春季小学生ハンドボール教室」が無事に終了しました。

開催時期が遅れたため6月～7月までの全5回シリーズとなりましたが、今回もたくさんの児童のみなさんが参加してくれました。特に今回は1～2年生からの自主的な参加もあり、「ハンドボール楽しい!」「次の教室が楽しみ!」という声もたくさん聞かれ、スタッフ一同非常に喜んでおりました。また、自分のお子さんについて練習を手伝って下さった花巻北高ハンドボール部OBの方々もいました。親子でハンドボールもいいですね!

教室終了後の翌週から早速少年団に加入した児童もいて、ハンドボールの普及・強化活動が着実に成果を出しています。今後も継続して小学生ハンドボール教室を開催していきますのでよろしくお願い致します!



夏の頂点を目指せ! 岩手県民大会

去る7月11～12日、富士大学スポーツセンターを会場に岩手県民大会が開催されました! 会場の都合もあり、2日間のみで開催となり、選手のみなさんは非常にタイトな試合日程をこなされたと思います(中には1日3試合をこなしたチームも!). 昨年より高校生部門がなくなりましたが、その分社会人・学生と小学生の皆さんが熱い戦いを繰り広げてくれました。



一般男子は、1・2回戦から7Mコンテストにもつれ込む試合があり、どのブロックも接戦の展開に! そんな中、不来方クラブと矢巾クラブ、ともに不来方高校のOBチームが順当に勝ち進み、準決勝で顔を合わせますが、先輩格である不来方クラブが意地をみせ接戦を制しました。また逆ブロックでは志高クラブが1日3試合を戦い抜き準決勝に進出しましたが、残念ながら岩手教員クラブに惜敗しました。男子決勝では、先月東北クラブ選手権を制した不来方クラブがその力を発揮し、岩手教員クラブを下してこの夏の岩手の頂点に登りつめました。

一般女子の部は地元・富士大学と二高OGの白梅三英英会が決勝

で対戦し、富士大学がホームコートの意地をみせ5年連続となる優勝を果たしました。



2日目に開催された小学生部門は各チームの実力にあまり差がなく、男子の順位は最終的に得失点差に持ち込まれました。

逆転優勝の可能性もあった花巻クラブジュニアは残念ながら1点足りず、結果としてリトルハンドが優勝を果たしました。

アテネ五輪予選の日本代表同じく、1点差の重みを痛感した(?)ジュニアメンバーでした。



L'aile d'Howl (ライル・ドウル)
2009年7月号
2009年7月25日 発行

発行: 花巻市ハンドボール協会